



伊藤小児科・内科医院 病児保育園

# おひさまだより

3月号 平成30年3月1日発行

横手市婦気大堤字谷地添7-1 (伊藤小児科・内科医院敷地内)

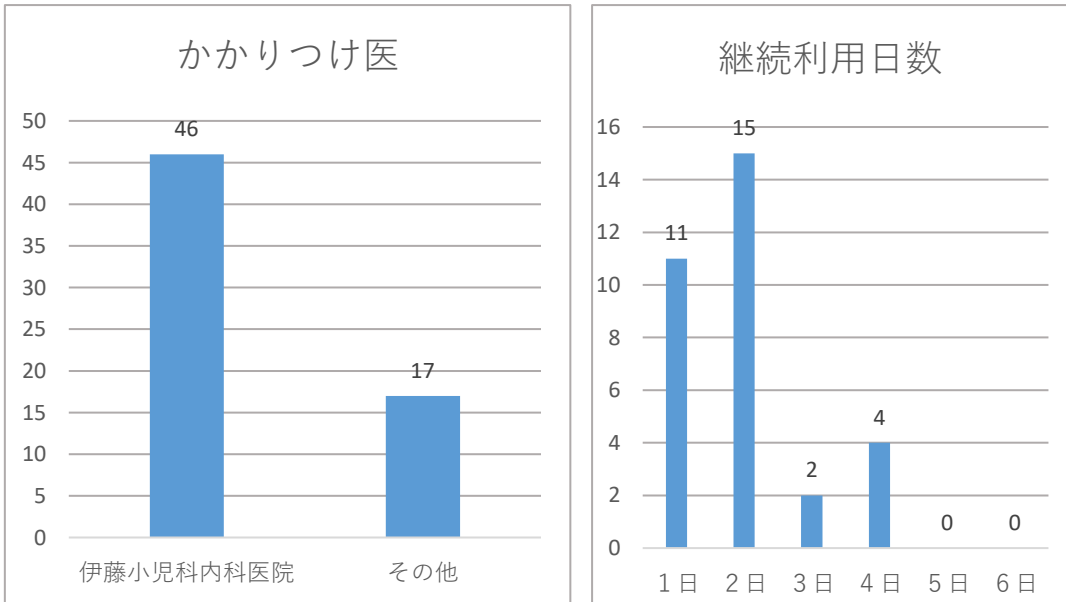
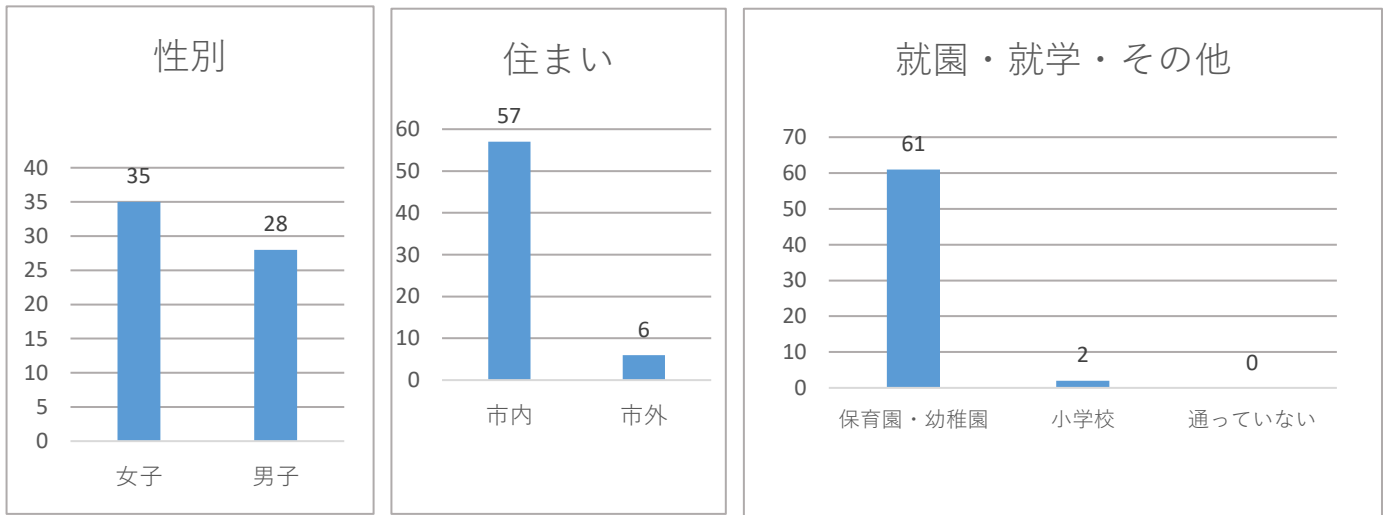
TEL 0182-23-6477 (予約・キャンセル・お問合せ専用)

ホームページ <http://www.ohisama-itocl.net/>

寒さの中にも、少しずつ温かい日差しが感じられるようになってきました。ぽかぽかの春が待ち遠しいですね。新年度に向け慌ただしい時期ですが、十分な休息や栄養を心掛け体調を崩さないよう気を付けていきましょう。

さて、先月の病児保育園おひさまのご利用状況は以下の通りです。伊藤小児科・内科医院の感染症状況もあわせてお知らせいたしますので、どうぞご参考にしてください。

## ☆病児保育園おひさま 利用者状況 2月分(28日締め) ☆



☆病児保育園 利用者情報 2月分(28日締め)☆

年齢	0歳児	1歳児	2歳児	年少	年中	年長	小1	小2	小3	小4	小5	小6	合計
インフルエンザA	3	2		6	1	4							16
インフルエンザB	4				4		2						10
風邪	12		4	2	2								20
胃腸炎	3	1		2									6
咽頭結膜熱		8											8
溶連菌感染症				1									1
突発性発疹	1												1
ノロウイルス		1											1
合計	23	12	4	11	7	4	2	0	0	0	0	0	63

☆伊藤小児科・内科医院 感染症情報 2月分(28日締め)☆

週	第一週	第二週	第三週	第四週	第五週	合計
インフルエンザA	35	32	26	16	28	137
インフルエンザB	17	31	30	27	12	117
RSウイルス						0
咽頭結膜熱	2	5	6	3		16
溶連菌感染症		2	4	1	1	8
マイコプラズマ肺炎		1				1
便アデノウイルス						0
ノロウイルス			3	1		4
ロタウイルス						0
ヒトメタニューモウイルス		9	3	2	2	16
合計	54	80	72	50	43	299

伊藤先生コラム

乳幼児の食物アレルギーについて

乳幼児では、卵、乳製品、小麦などの頻度が高く、これらの食材を除去すべきか悩まれる保護者も多いと思います。血液検査でアレルギーの数値が高くても食べても症状が出ない場合や、逆に血液検査で陰性でも食べると症状が出る場合もあります。除去と食べられる量の判断は、血液検査だけでなく、食べた後の症状の有無、皮膚の状態など総合的に判断されますので、主治医とよく相談しましょう。

さて、インフルエンザですがピークは過ぎたようですがまだまだ流行は続きそうです。これからは、ヒトメタニューモウイルスなどのウイルスによる風邪、気管支炎も増加する季節ですので引き続き、感染に注意しましょう。

